

基本データ

- ▶ 設立年月日
平成25年3月2日
- ▶ 構成行政区
岡見・上池台・上太田・上柏田・
栄町・下柏田・下根ヶ丘・
第8岡見・中柏田・東岡見・
東下根・松ヶ丘
- ▶ 主な活動内容
・見守り
・子育て支援
・学校との連携
・移送サービス
・日常生活支援
・住民交流
・広報
・総務企画
- ▶ 体制
・すまいるサポーター…164人
・運営委員 …… 64人
・役員 …… 25人
- ▶ 問い合わせ
岡田小地区社協
会長(井原) ☎872-8600



牛久市(8地区)
地区社協

06 岡田小学校区地区社協

- 8つの委員会が現場の活動を牽引
岡田小地区社協は8つの分野ごとに委員会を設けて活動しています。
- ①「見守り」…平成27年に1対1見守り体制をスタート。昨年度は383人の対象者を277人の協力者が見守りました。
 - ②「子育て支援」…まずは子育て支援データベースを構築。その後、風や水鉄砲づくり、ベーゴマ指導、小学校正門脇の花壇整備などを行います。
 - ③「学校との連携」…田植え・餅つき体験への協力、登下校などの見守り、授業への地域人材派遣、牛久一中生の地域イベント参加など、教師の働き方改革に資する活動に注力。
 - ④「移送サービス」…市や市社協と協力し、運転5人、介助10人、受付6人で買い物・通院などの送り迎えを実施。
 - ⑤「住民交流」…日帰りバス研修やたまり場活動の知恵を出し合うサロン運営交流会および現場調査を行います。
 - ⑥「広報」…広報紙「きずな」を年2回発行、ホームページも運営しています。
 - ⑦「総務企画」…最近、岡田小正門脇に地区社協事務所を確保しました。
 - ⑧「日常生活支援」は活動内容検討中です。



基本理念…「出会い ふれあい 語り合い 幸せ生まれる地域の絆」



サロン運営交流会で現場の知恵を交換



300人近い列の下校見守り



ぜひ活動に
ご参加ください

会長
井原資和

☎ 牛久市社会福祉協議会
☎871-1295



【新規就農のご相談・お問い合わせはこちら】

農業政策課 ☎内線1512

稲敷地域農業改良普及センター ☎892-2934

「農業を始めたい！」その前に…就農までの道筋を確認！

農業を始めるには、段階を踏んで検討し、準備を進めることが大切です。

① 検討の段階

～新しく農業を始めたい！～

- 就農相談する(情報収集や基礎知識を身につける)
- 農業のイメージを描く(農業経営か法人へ就職か。出荷か直売かなど)
- 品目を決める(露地野菜、施設野菜、果樹、畜産など…)

② 準備の段階

～農業を始める意思を固める～

- 技術、知識を学ぶ(生産技術だけでなく、農業経営の知識も身につける)
- 具体的なビジョンを描く(何をどこでどれだけ作るのか5カ年程度の営農計画を作成)
- 農地の確保(新規就農にあたり一番高いハードル。1年以上かかることも)

就農を決める前に
再確認

農業は決して楽な仕事ではありません！

- ➔ 自然が相手・身体が資本・先行投資型・地域に根差した職業です。
- ➔ 家族に理解を得ていますか。家族が一番の応援団です。
- ➔ 自己資金がない、助成金をあてにしての就農は、大きなリスクを伴います。



JA水郷つくば大根生産部会青年部の皆さん

③ 就農する ゴール!…ではなく、ここからがスタート!